

# より安全でより健康な製品

102-12, 102-15, 103-1, 103-2, 103-3, 404-2

安全な成分を厳選して用い、安心して使える製品をお届けします。

## 社会的課題と花王が提供する価値

### 認識している社会的課題

近年、SNSやブログなどのソーシャルメディアの発達により、インターネット上でさまざまな情報が容易に入手できるようになっています。そうした状況を受け、より多くの生活者が、製品に用いられている成分による人の健康および環境への影響や社会的倫理について関心を高めており、自ら関連した情報を調べることも可能になっています。一方で、インターネット上などでは、科学的根拠の不確かな情報も含まれており、偏った情報があたかも真実のように広がることがあります。

### 「2030年までに達成したい姿」の実現に関わるリスク

社会的に関心の高い成分について、不適切な情報が混在しており、花王の提供する製品に該当する成分が含まれる場合、製品の価値が正しく理解されないおそれがあります。また、その状況を認識していながら、花王から考え方を示さなければ、生活者・顧客からの企業およびその製品への信頼性を著しく損なうリスクがあります。

### 「2030年のありたい姿」の実現に関わる機会

製品に含まれる成分に関して、科学的な評価を受けた情報に基づいて花王の考え方を適切にわかりやすく

提供することで、生活者・顧客に理解を深めていただき、花王やその製品に対する信頼性を高める機会を得ることができます。また生活者・顧客と企業が共通の情報をもとしたコミュニケーションは、企業への信頼性を高める基盤となり、イノベーションの創出、新たな価値の創造など“よきモノづくり”への貢献につながる機会となります。

### 花王が提供する価値

さまざまな情報がある中で、安心して製品を使っていただくためには、科学的に検証された情報に基づいて花王としての考え方を開示することが必要と考えます。これは企業が生活者・顧客と信頼を築く新たなあり方です。高い透明性と責任あるコミュニケーションを実行することにより、多くのステークホルダーに共感していただき、未来へと続く信頼の絆を深めます。

### 貢献するSDGs



## 方針

花王は、常に安全性を第一として、人の健康はもちろん、環境への影響も配慮した製品開発に取り組んでいます。社会的に関心の高い成分について、考え方を開示し、安心してご使用いただける製品の提供に努めます。また、製品に関する情報を適切かつわかりやすく提供し、製品を安全にお使いいただくことや、個々人に合った製品の選択をサポートします。

## 教育と浸透

より安全でより健康な製品の開発を推進するために、製品や製品に含まれる成分における人の健康や環境影響に関する安全性情報などについて、社内ポータルサイトで情報を共有しています。これら情報は、事業・研究などさまざまな部門で共有し、社員はグローバルな視野で理解を深めています。

# より安全でより健康な製品 102-43, 416-1

## ステークホルダーとの協働／ エンゲージメント

人の健康および環境に関わる安全性情報を世界中から継続的に収集することで、成分の選定や製品の安全性評価に役立て、安心してお使いいただける製品の開発につながっています。また、各国・地域で業界活動に積極的に参加することにより、また、行政などとコミュニケーションを深めることで、安全性に関する情報を精査しています。これら活動は、生活者・顧客に対して科学的根拠に基づいた安全性情報の提供に貢献しています。さらに、製品・成分について正しく理解を深めることで、製品を安全にお使いいただくことや、適切な製品の選択をサポートしています。

### 生活者・顧客への情報公開

生活者・顧客においては、インターネットなどを通じて製品に使用している成分について、誤った情報や古い情報を受け取りやすい環境にあります。情報を正しく理解していただくために、科学的根拠に基づいた考え方を公開し、正確な情報を確実に届けます。

→ 安全・安心な成分の使用と情報開示  
P58

## 体制

ESG コミッティおよびESG推進会議のもとで、品質保証部門が中心となり、国内外の関連部門と連携したワーキンググループとして活動を推進しています。ワーキンググループでは、社会において関心の高い成分について、それぞれの専門的見地から意見交換を行ない、科学的情報を精査するとともに、社会的な課題に対して理解を深めています。さらに、事業・研究など関連部門のリーダーとも議論を重ね、考え方を公開しています。

→ Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-> ESGガバナンス  
P16 体制

## 中長期目標と実績

### 2030年長期目標

社会的に関心の高い成分について、安全性に関する情報の収集およびその内容の妥当性を検討した上で、方針を策定します。2021年において9成分を公開し、2022年までに8成分の公開という中期目標を前倒しで達成しました。2030年までに設定している16成分についての公開をめざします。

中長期目標を達成することにより期待できること

### 事業インパクト

社会的に関心の高い成分について考え方を開示することにより、製品に対する信頼を獲得でき、“よきモノづくり”への貢献を通して事業および企業価値の向上につながることを期待できます。

### 社会的インパクト

花王の考え方を公開することにより、生活者・顧客に理解を深めていただくとともに、安心して製品をお選びいただけます。その信頼が個人から地域、そして社会全体に広がることで、より一層の大きな信頼を社会的に築くことができます。

# より安全でより健康な製品

102-13, 102-43, 416-1, 417-1

## 具体的な取り組み

### 2021年の実績

社会的に関心が高い成分であるアルキル硫酸塩、1,4-ジオキサン、ホルムアルデヒド遊離型防腐剤、タルクの4つの成分について、2021年8月にサステナビリティサイトにて科学的根拠に基づいた考え方を公開しました。

### 実績に対する考察

ワーキンググループを定期的を開催し、上記の4つの成分の公開内容について議論を重ね、素案を作成しました。作成した素案について、事業・研究など関連部門のリーダーとも内容を確認し、議論を深めた上で、公開する文面をまとめました。今後も引き続き、多角的な分析調査を積極的に進め、長期目標を前倒しで達成することをめざします。

### 安全・安心な成分の使用と情報開示

花王は、社会的に関心が高い成分について、科学的に精査された情報を基にした考え方や対応を積極的に公開していきます。これまでに9つの成分(アルキル硫酸塩、1,4-ジオキサン、ホルムアルデヒド遊離型防腐剤、パラベン類、マイクロプラスチックビーズ、防腐剤、シリコーン、タルク、紫外線吸収剤)について考え方を公開しました。

考え方の公開を進めるにあたり、社内では当該成分の基本情報や健康影響、環境影響など安全性情報などの管理体制も整えています。



花王製品に含まれる成分についての考え方  
[www.kao.com/jp/corporate/sustainability/topics-you-care-about/ingredients-contained/](http://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/topics-you-care-about/ingredients-contained/)

### 業界活動／コミュニケーション

環境への影響が懸念されているマイクロビーズ(マイクロプラスチックビーズ)を含む、製品中に使用されるマイクロプラスチックへの対応において、日本化粧品工業連合会は世界各国・地域の工業会との連携を図り、また、日本においても、科学的な情報のとりまとめ、使用状況の把握、行政への情報提供等を行ないました。花王はこれらの活動において中心的な役割を果たしており、日本の化粧品業界の活動をリードしています。

このほか、日本石鹼洗剤工業会、日本化学工業協会等関連の業界活動にも積極的に参画しています。また、世界主要地域における工業会活動にも参画し、情報収集を図るとともに、特にASEANを含むアジア地域においては行政との情報交換等に貢献しています。

さらに、生活者・顧客と適切なコミュニケーションに努めています。たとえば、成分の使用やその安全性に関する問い合わせ等があった際には、迅速に適切な情報を提供しています。また、いただいた問い合わせをもとに、社会的に関心の高い事項を分析調査し、製品の開発に役立てます。